

# 衛星を活用した森林変化情報提供サービス

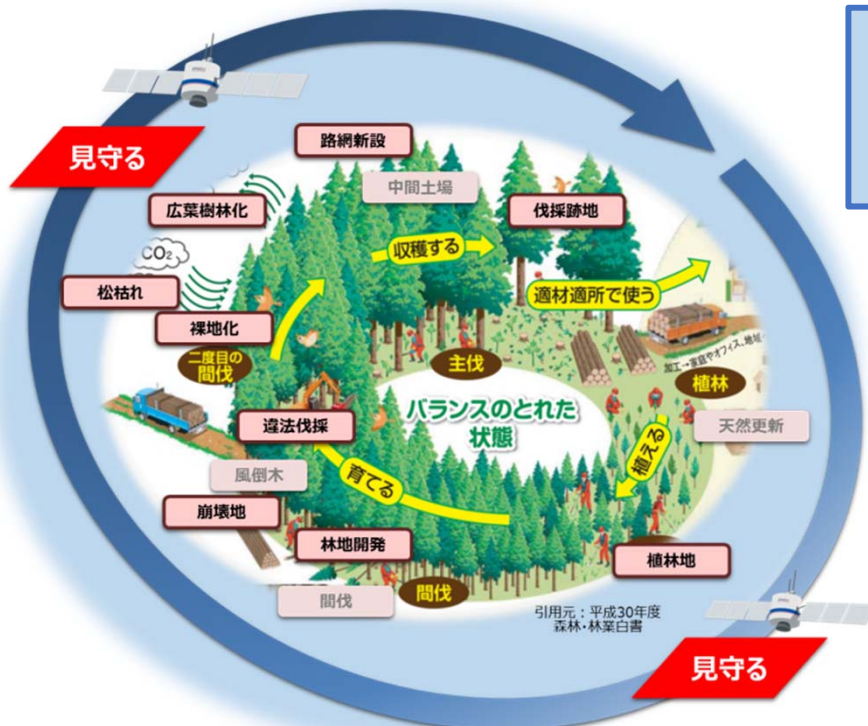
## 概要

- 拡大造林期に植栽された人工林資源が本格的な利用期に。それに伴い皆伐増加や伐採面積も増加。
- 伐採跡地は土壌流出が起こりやすくなり土砂災害発生危険性が高まるため、速やかな再造林が重要。
- 2017年度施行の改正森林法により、森林所有者は伐採・造林届に加え、再造林後の状況報告も義務化。
- これにより市町村は、状況報告書の記載内容と伐採造林届や各種計画との照合や、現地確認が必要に。
- 奥地の山林は、人目に触れることが少ないため、無届伐採や盗伐等の発見も遅れがちに。
- 衛星の特長である周期性と広域性を活かし、AIで伐採・造林地を検知し、情報提供するサービスを構築。

## 導入効果

- 現地確認の手間やコストを省略し、伐採・造林に関する届出制度の継続的運用を実現。
- 森林クラウドとの連携により、下記の効果を期待。
  - ① 伐採造林届等の電子化やオンライン申請に対応。
  - ② 森林変化情報と伐採造林届、各種計画情報との突合が容易に。
  - ③ 伐採および造林届出の申請から現地確認までの事務処理がシステム化され効率化。

### 衛星を活用した森林状況の把握



- 災害対応
- 森林計画の進捗把握
- 事業や制度の確実な実施管理
- 森林資源の長期モニタリング

### 衛星を活用した森林変化情報提供サービス



### ○対象品目

水稲	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹	茶	花き
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物		
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	<b>林業</b>		その他

### ○該当するニーズ

項目	林業（1）計画
技術ニーズ	資源管理
具体的なニーズの内容	光学衛星画像、空中写真、UAV写真等を活用し、林相や森林資源量を容易に把握する技術

### ○開発等の段階

開発/実証中	○
モニター販売中	
一般販売中	2020年6月予定
その他	

連絡先  
 (株)パスコ 中央事業部 技術センター  
 森林環境部

TEL:03-3715-1638  
<http://www.pasco.co.jp/>